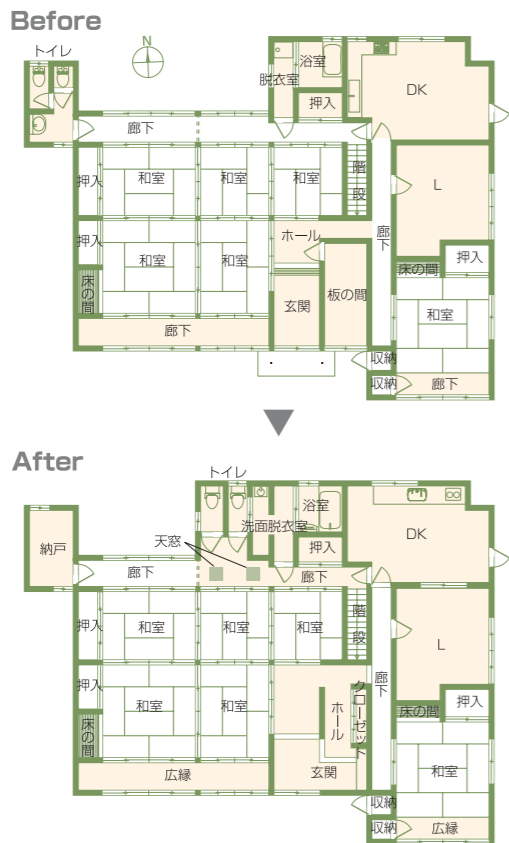




■ DATA  
 所在地: 愛知県大府市  
 家族構成: 夫婦、祖母  
 設計: リファインおおぶ  
 施工: リファインおおぶ  
 床面積: 268.3m<sup>2</sup>  
 改修竣工: 2009年4月

- With パナソニック電工
- システムキッチン  
リビングステーション S-class
  - バスルーム  
i-U
  - エコキュート  
タンク容量: 460L



キッチンだけでなく内装建材もパナソニック電工製をご採用いただきました。



Case 1  
 リファインショップのエコ・リフォーム推進事例

◎リファインおおぶ様 事例  
 愛知県大府市  
**A様邸**  
 愛着ある建物を活かした、  
 オール電化リフォーム。

ご提案ポイント

施主様との信頼関係で、補助金を活用

「リファインおおぶ」様は、今回のリフォームで国の補助金 (NEDO) を受けられるように申請のお手伝いをされました。補助金を利用する場合、申請が通るまで工事着工できません。また、リフォーム後も3年間電力消費データを取るなど、施主様のご理解も必要です。しかし、そのデータ取りがお客様のエコに対する関心を高めることになり、今ではムダのないエネルギー使用を日頃から心がけておられるとか。補助金の活用には、施主様との信頼関係が欠かせないようです。



エコキュートの導入    バスルームにはi-Uを採用    キッチンにはお手入れしやすいリビングステーション    トイレ前の廊下には天窓を採用    引戸を開けるとリビングと一体になった広い空間に

A様邸は、1945年の三河地震にもびくともしなかった戦前からの建物。その後増築されたお住まいです。昨年4月、ご高齢のお父様のために「リファインおおぶ」様と相談されながら、エコ・リフォームを実現されました。

段差を解消する  
 バリアフリーがきっかけ

A様は、ご夫婦とお母様の三人家族。娘さんご夫婦とお孫さんは近くにお住まいです。リフォームのきっかけは、昨年、まだご存命だったお父様の安全を気遣って、寝室からトイレまでの動線をバリアフリーにしたいということでした。

「新築についても検討したのですが、父がどうしても、この家を残したいというので、リフォームにしました」と話されました。

トイレを居室に近い場所に移設するとともに段差をなくし、暗くながちの廊下に天窓を設置されました。住まいの断熱についてもご検討され、断熱材と二重サッシを採用することで高断熱化を実現し、外の騒音も防がれました。

オール電化にして  
 月々の電気代に感激

住まいのバリアフリー化とは別に、「オール電化」も検討されていました。A様が

キッチンでのガス使用は危険だと指摘され、リフォームするならIHの使えるオール電化、という考えがご家族の共通認識になっていったといいます。奥様のご実家も娘さんのご家庭もオール電化であり、メリットも充分ご承知だったので、順調に計画は進みました。

今回、キッチンのIHだけでなく、給湯には効率の良いエコキュートを導入。オール電化にされたことで、火を使わずにすむという安全面の対策だけでなく、月々の電気代が1万円以上も安くなったことに感激されていました。

お手入れしやすいキッチン  
 安全性の高いバスルーム

奥様は、お手入れのしやすいIHクッキングヒーターがお気に入りとのこと。当社名古屋ショールームで、スタッフとご検討いただき、上部の戸棚はそのまま使用され、カラーリングにマッチした白い収納扉のリビングステーションを選びました。収納スペースも広く、物が一目瞭然で使用しやすいのご感想です。

バスルームは、検討されていなかったのですが、かなり老朽化が進んでいたのですが、この際にリフォームされることに。リフォームは一週間ほどで完成しました。完成後一度、お風呂の栓をしまった時にエコキュートが自動停止してトラブルにならず、オール電化の快適性と安全性を再確認されたそうです。